

かけはし

(題字・佐々木英明氏)

第 42 号

発行日：令和5年9月30日
発行元：陽東地区まちづくり協議会
〒321-0904 ホームページ
宇都宮市陽東2-16-36
(陽東地域コミュニティセンター内)
TEL/FAX 028(662)6269
E-mail : yoto_com@flower.ucatv.ne.jp



陽東地区の人と人、心と心の「かけはし」に…

“陽東夏祭り” たくさんの来場者でにぎわいました。

7/30(日)



撮影：陽東地区まちづくり協議会広報担当、加藤 弘



ダンス(クラブサウクの皆さん)



陽東小吹奏楽部の皆さん



フラダンス(miulanaの皆さん)

今年あらためて、祭りでの交流で地域の絆を深めていくことの大切さを実感しました。担い手の高齢化や熱中症対策など課題は少なくありませんが、来年はより充実した祭りができるように努めたいと思います。

事前には「日光和楽踊りを知らない人が増えている」という声もありましたが、前日の練習会の成果もあって、盆踊りには自治会・団体や子ども会、3年前まで陽東に支店があった鳥山信用金庫の方々など二百数十名の参加がありました。

メイン行事のお囃子・盆踊りはもちろん、フラダンス、吹奏楽、子どもたちのダンスパフォーマンス、フィナーレの宝投げまで、とても好評でした。

物は早々に売り切れました。メイン行事のお囃子・盆踊りはもちろん、フラダンス、吹奏楽、子どもたちのダンスパフォーマンス、フィナーレの宝投げまで、とても好評でした。

予想を超えた大盛り上がり
陽東地区夏祭り実行委員会
委員長 岡田 孝司

住んでよかった ずっと住みたい このまち 陽東

LRT開業後の交通安全対策について話し合いが行われました。 8/1(火)



まちづくり協議会の岡戸会長がインタビューを受けました

コミセン会議室～陽東地区からは約30名が参加しました

LRTの開業により陽東地区の鬼怒通り周辺の交通環境は大きく変化することになりました。

こうしたことから、レールを横断して通学する児童や高齢者等の安全通行確保の推進を主な目的として、東中久保・南中久保・中央中久保・中久保の4自治会の自治会長や子ども会、老人クラブ、安全ボランティア、交通指導員等の方々と市の担当職員との意見交換会がコミュニティセンターで開催されました。「交差点で靴がレールに挟まったりしたときにはどうすればよいのか?」という質問には市から「電車に向かって大きく手を振っていただければ電車は止まります」との説明がありました。

※当日はNHKテレビの取材があり、何回かニュースで放送されました。

※開業後既にLRTと自動車の事故が度々発生しています。歩行者もドライバーも特に交差点周辺では気をつけてください。

陽東の気になるスポット “これはなに? なぜここに?” [シリーズ①]



LRT陽東キャンパス停留場前

～宇都宮市 シェアリングモビリティ～

LRT開業にあわせて、電動自転車・キックボードの貸出・返却場所が陽東地区に3カ所設置されました。

シェアリングモビリティは、交通手段の充実を目的に宇都宮市が令和4年度から(株)LUUPに委託して進めている実証実験で、陽東地区を含めて現在市内43カ所に貸出・返却場所が設置されています。

貸出・返却の手続きにはLUUPの専用アプリをスマホにインストールする必要があります。30分165円(1回あたり)で支払いはクレジットカードによる決済になります。

※電動キックボードは「特定小型原動機付自転車」に分類され、一般の原付と異なり運転免許証は不要ですが16未満の運転は禁止されています。



陽東さくら通り(北)



陽東さくら通り(南)

祝開業 LRT一番電車を陽東地区の二つの停留場で迎えました。 8/26(土)



祝開業LRT 未来へGO!



【陽東地区3丁目停留場】 南中久保自治会の皆さんが手作りの「歓迎ボード」で出迎え



撮影：陽東地区まちづくり協議会広報担当 加藤 弘

【宇都宮大学陽東キャンパス停留場】 陽東地区13の自治会が「のぼり」を振って出迎え

LRTに乗るとき／LRTから降りるとき ※現金で利用するとき

LRTに乗るとき(整理券を受け取る)

LRTに乗る前に、進行方向の前方の整理券発行機から整理券をお取りください。

※整理券発行機は進行方向前方の停留場壁面に設置されます。

停留場の案内に従い、整理券を持って、進行方向先頭の扉から乗ってください。

▲足元の案内サイン
※停留場のサインは変更となる場合があります。

LRTから降りるとき(運賃を払う)

LRT車両の前方にある運賃箱に整理券と運賃を入れてください。

※おつりは出ませんのでご注意ください。

運賃を精算後、運賃箱すぐ横の扉から降りてください。

※現金で利用するときは少し注意が必要です!

現金利用でLRTに乗るときは、乗車前に停留場にある発行機から整理券を取り、停留場の進行方向の先頭の扉から乗り降りします。

交通系ICカード(suicaスイカやtotraトトラなど)を利用するときは、すべての扉からスムーズに乗り降りができます。

4年ぶりの学校宿泊体験

陽東地区校庭キャンプ

実行委員長 神田 和佳

新型コロナウイルスの流行で中止となっていた校庭キャンプが、4年ぶりに開催となりました。残暑の厳しい日でしたが、地域の皆さんや陽東小学校などの関係団体、保護者による協力員の皆さまのご協力とご支援により無事に開催することができました。



体育館にテント設置

校庭キャンプでは、子どもたちが非日常を体験することで、日常生活の便利さや有難さを実感してもらい、そして活動を通して仲間との連帯感を感じてもらおうことが

大切だと考えています。

班ごとに協力して校庭にプロックでかまどをつくり、縄文式火起こしで木を燃やして飯盒でご飯を炊くなど、日常では経験できない体験をしてもらいました。自分で作ったカレーはさぞや格別な味がしたと思います。

夜には、皆でキャンプファイヤーを囲み、歌や踊りを楽しみました。

夜の学校内のスタンプリーや花火、残り火でのマッシュマロ焼きなどを体験した子どもたちの笑顔が忘れられません。夏休みのいい思い出の一つになったと思います。



校庭でキャンプファイヤー

第1回スマホ教室開催～宇大生の丁寧な指導がとても好評でした。 6/24(土)



孫よりもやさしく

まちづくり協議会主催の第1回「高齢者スマホ教室」が開催されました。

講師役を務めたのは宇都宮大学の学生さん10名で、一人で2名の受講者を受け持ってもらいました。

受講者の皆さんは終始とても熱心で、中にはたくさん質問事項を書いたメモを見ながら次々と講師に質問される方もいました。

受講者のアンケートでは、「スマホの新しい使い方が分かった」「楽しみが増えた」「困りごとが解消した」のほか、「学生とふれあえたこと」を『よかつた理由』に上げた方が多く見られました。「孫に聞く」と怒られるけど、学生さんはやさしく教えてくれる」という感想もありました。

学生さんからも「地域の方とふれあえて楽しかった」「喜んでもらえて達成感があった」などの感想が寄せられました。年度内に2回目の開催を検討中ですのでご期待下さい。



ホームページをご活用ください



まち協の行事予定、お知らせ、ニュース etc. 写真もたくさん

<https://sites.google.com/view/yotomachi>

